

自動車排出ガス等試験自動車諸元表記入例

目次

2[^]°-ジ . . . 4 輪車排出ガス試験用 諸元表記入例

3[^]°-ジ . . . 2 輪車排出ガス試験用 諸元表記入例

4[^]°-ジ . . . 騒音試験用 諸元表記入例

《四輪車：排出ガス試験用》 諸元表記入例

軽中量車(JC08M、10・15M等)は水色部分をご記入お願いします

重量車(JE05M)の場合は水色部分に加えて緑色部分もご記入下さい

黄色部分は試験開始後の訂正ができませんのでお間違いないようにご記入下さい

【受付時間】 9:00~12:00 13:00~17:00
 【休業日】 土曜・日曜・祝日・年末年始
 【お問い合わせ】
 本部業務課 TEL 03-6836-1203
 FAX 03-6836-1555
 昭島研究室 TEL 042-544-1004
 FAX 042-544-1015

(第2号様式) 自動車排出ガス等試験自動車諸元表

以下の太線内は協会使用欄 JATA2013.10

提出先: 試験場	確認者印	ガス 受-試	-
協会使用		ガス 管理	
		騒音 受-試	-
		騒音 管理	

試験依頼者 輸入者

諸元表 氏名 電話

作成者 住所 担当者 試験当日連絡の取れる番号をご記入下さい

※ 以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知下さい。)

1. 試験自動車諸元表

試験自動車製作者の名称		*****自動車、*****社	
車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)	用途
*****	*****	*****	乗用・貨物・特種(貨・乗) 箱・SW
形状	ボンネット		
車両重量 *	***** kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG
乗車定員及び最大積載量 *	*(*) 人 ***** kg	過給器	有(1 個)・無
車両総重量(WMTCモードは記入不要)	***** (****) kg	給気冷却器	有(1 個)・無
等価慣性重量 (記入不要)	***** kg	変速機	手動・足動・自動
原動機型式	*****	変速方法(二輪)	リターン ロータリ
原動機番号	*****	副変速機	有・無
原動機作動方式	2サイクル 4サイクル ロータリ	最終減速比(WMTCは全ての減速比)	2.222 3.333
気筒数及び総排気量	* 気筒 ***** L	変速機ギヤ比	1速 5.555
最高出力	エンジン 100 / 5000 kW・PS・HP/min ⁻¹	2速 4.444	3速 3.333
モーター 50 / 1000 kW・PS・HP/min ⁻¹	4速 2.222	5速 1.111	6速 1.000
最大トルク	エンジン **** / **** N・m/min ⁻¹	7速	8速
モーター ** / **** N・m/min ⁻¹	9速	10速	
点火・噴射時期	10° ± 5° / 700 B・ATDC/min ⁻¹	加速走行騒音	試験のみ記入
無負荷回転数	N D P 700 ± 100 min ⁻¹	最高速度	km/h
最高速度	km/h	燃焼室形式(圧縮比)	直噴式 副室式 (18.0)
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式 副室式 (18.0)	シリンダー 径×行程 *	105 × 105 mm
シリンダー 径×行程 *	105 × 105 mm	燃料供給方式	噴射式 キャブレター式 (1 個)
燃料供給方式	噴射式 キャブレター式 (1 個)	駆動輪 *	前輪・後輪・全輪
個数及び型式 *	(コモンレール、Lジェトロ、Dジェトロ等)	タイヤサイズ	前輪 215/45ZR17 駆動輪半径
自動車寸法 (m)	長さ 幅 高さ	後輪 215/45ZR17 31.3 cm	WMTGは駆動輪半径
ホイールベース *****	タイヤ空気圧	前輪 標準 230 kpa 実測	後輪 標準 230 kpa 実測
	kPa(kg/cm ²)	後輪	

非認証車等で型式が無い場合は()とご記入下さい

試験開始後の車両重量の訂正はできません

非認証車等で型式が無い場合は()とご記入下さい

ハイブリッド車及びプラグインハイブリッド車はモーター出力もご記入下さい

ディーゼル車をご記入下さい

試験開始後の幅、高さの訂正はできません

該当するものに○をして下さい。該当するものが無い場合は余白に形状名をご記入下さい

CVT車は(無段)とご記入下さい

複数ある場合は全てご記入下さい

実際に装着されているタイヤのサイズをご記入下さい

車両ステッカーに記載がある場合があります(運転席ドア開口部、給油口蓋裏等)

車両ステッカーに記載がある場合があります(エンジンルーム等)
 TWC: 三元触媒
 OC: 酸化触媒
 AIR: エアポンプ
 HO2S: O2センサ

- * 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
- * 試験車重量に於ける定員1人あたりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- * 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダー径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- * 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジェトロ・ソレックス・列型等)
- * 駆動輪は本来の駆動方式を○で囲んで下さい。

騒音防止性能確認標準 貼付位置

騒音防止性能確認標準	貼付位置

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	エアポンプ
個数	(2 個)	(個)	(個)	(個)	(1 個)
製作者	メーカー純正			メーカー純正	
種類	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー	消音器 [内蔵触媒の有・無]
個数	(個)	(1 個)	(2 個)	(個)	(個)
製作者	メーカー純正		メーカー純正		

- 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に○をして下さい。
- 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標準」の貼付位置は標準の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

お願い: 車両によって打刻位置の発見が困難な場合があります。下記のようにご記入頂けると幸いです。
 打刻の位置(例:トランクルームスペアタイヤの下)

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し()で囲んで下さい。
 当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。

《二輪車：排出ガス試験用》 諸元表記入例

WMTCモード試験は水色部分をご記入をお願いします。

赤点線枠内の項目(最高速度、変速機ギヤ比、駆動輪半径)は二輪車モードの場合は必要ありません。

黄色部分は試験開始後の訂正ができませんのでお間違いのないようにご記入下さい

【受付時間】 9:00~12:00 13:00~17:00
 【休業日】 土曜・日曜・祝日・年末年始
 【お問い合わせ】
 本部業務課 TEL 03-6836-1203
 FAX 03-6836-1555
 昭島研究室 TEL 042-544-1004
 FAX 042-544-1015

(第2号様式) 自動車排出ガス等試験自動車諸元表

提出先: 試験場

協会使用

試験依頼者

諸元表 氏名

作成者 住所

電話

担当者

※ 以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知置き下さい。)

以下の太線内は協会使用欄 JATA2013.10

ガス	受-試	-
	管理	
騒音	受-試	-
	管理	

1. 試験自動車諸元表

試験自動車製作者の名称 *****自動車、*****社

車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)	用途	形状
*****	***-*****	*****	乗用・貨物・特種(貨・乗)	箱・幌・SW オートハイ
車両重量 *	*** kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG	
乗車定員及び最大積載量 *	* 人	過給器	有() 個・無()	
車両総重量(WMTCモードは記入不要)	kg	給気冷却器	有() 個・無()	
等価慣性重量 (記入不要)	kg	変速機	手動(足動)自動・ 前進(6 段)	
原動機型式	****	変速方法(二輪)	リターン ロータリ	
原動機番号	*****	副変速機	有() 無()	
原動機作動方式	2サイクル 4サイクル ロータリ	最終減速比(WMTCは全ての減速比)	2.222 3.333	
気筒数及び総排気量	* 気筒 **** L	変速機ギヤ比	1速 5.555	
最高出力	エンジン 100 / 5000 kW・PS・HP/min ⁻¹	2速 4.444	3速 3.333	
最大トルク	エンジン / N・m/min ⁻¹	4速 2.222	5速 1.111	
点火・噴射時期	° ± ° / B・ATDC/min ⁻¹	6速 1.000	7速	
無負荷回転数	N D P 1200 ± 100 min ⁻¹	8速	9速	
最高速度	180 km/h	10速		
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式・副室式 ()	加速走行騒音	試験のみ記入)	
シリンダー 径×行程 *	× mm	駆動輪 *	前輪・後輪・全輪	
燃料供給方式	噴射式 キャブレター式 () 個	タイヤサイズ	前輪 120/55ZR17 駆動輪半径	
個数及び型式 *	()	後輪 180/55ZR17	31.49 cm	
自動車寸法 (m)	長さ 幅 高さ	タイヤ空気圧	前輪 標準 260 kpa 実測 記入不要	
	ホイールベース ****	後輪 標準 260 kpa		

非認証車等で型式が無い場合は()とご記入下さい

試験開始後は車両重量の訂正はできません

非認証車等で型式が無い場合は()とご記入下さい

三輪車の場合は「側車付」とご記入下さい

※二輪車モードは二次側の値のみで構いません

※WMTCは複数ある場合は全てご記入下さい

実際に装着されているタイヤのサイズをご記入下さい

車両ステッカーに記載がある場合があります

車両ステッカーに記載がある場合があります

TWC: 三元触媒
OC: 酸化触媒
HO2S: O2センサ
PAIR: リードバルブ

- * 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
- * 試験車重量に於ける定員1人あたりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- * 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダー径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- * 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジェット・ソレックス・列型等)
- * 駆動輪は本来の駆動方式を○で囲んで下さい。

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	エアポンプ
個数	(1) 個	() 個	() 個	() 個	() 個
製作者	メーカー純正				
種類	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー	消音器 [内蔵触媒の有・無]
個数	(2) 個	() 個	(2) 個	() 個	() 個
製作者	メーカー純正				

- (1) 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- (2) 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に○をして下さい。
- (3) 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標準」の貼付位置は標準の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し()で囲んで下さい。
 当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。

《騒音試験用》諸元表記入例

水色部分をご記入をお願いします

緑色部分は必要となる場合があります
ご不明の場合はお問い合わせ下さい

黄色部分は試験開始後の訂正ができませんのでお間違いないようにご記入下さい

【受付時間】 9:00~12:00 13:00~17:00
 【休業日】 土曜・日曜・祝日・年末年始
 【お問い合わせ】
 本部業務課 TEL 03-6836-1203
 FAX 03-6836-1555
 昭島研究室 TEL 042-544-1004
 FAX 042-544-1015

(第2号様式) 自動車排出ガス等試験自動車諸元表

提出先: 試験場

協会使用

試験依頼者

諸元表 氏名

作成者 住所

試験当日連絡の取れる番号をご記入下さい

※ 以下の項目は試験実施の際に使用する数値も含まれ、試験実施後の訂正はできない場合がありますので十分確認のうえ記入して下さい。(申告された成績表の諸元値については検査時に検査法人へ根拠となる資料を提出することになるのでご承知置き下さい。)

以下の太線内は協会使用欄 JATA2013.10

ガス	受-試	-
	管理	
騒音	受-試	-
	管理	

1. 試験自動車諸元表		試験自動車製作者の名称	
車名	型式(車両種別)	車台番号(シリアル番号)	用途
****	***-****	*****	乗用・貨物・特種(貨・乗) 箱 幌・SW
車両重量 *	**** kg	使用燃料	無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・CNG・LPG
乗車定員及び最大積載量 *	*(*) 人 **** kg	過給器	有 (1) 個・無
車両総重量(WMTCモードは記入不要)	**** (****) kg	給気冷却器	有 (1) 個・無
等価慣性重量 (記入不要)	kg	変速機	手動・足動・自動 前進 (6) 段
原動機型式	****	変速方法 (二輪)	リターン ロータリ
原動機番号	*****	副変速機	有 無
原動機作動方式	2サイクル 4サイクル ロータリ	最終減速比(WMTCは全ての減速比)	4.321
気筒数及び総排気量	4 気筒 1.234 L	変速機ギヤ比	1速 **** 2速 **** 3速 **** 4速 **** 5速 **** 6速 **** 7速 **** 8速 **** 9速 **** 10速 ****
最高出力	エンジン 100 / 5000 kW・PS・HP/min ⁻¹ モーター ** / **** kW・PS・HP/min ⁻¹	駆動輪 *	前輪 ・ 後輪 ・ 全輪
最大トルク	エンジン / N・m/min ⁻¹ モーター / N・m/min ⁻¹	タイヤサイズ	前輪 215/45ZR17 駆動輪半径 後輪 215/45ZR17 ** cm
点火・噴射時期	° ± ° / B・ATDC/min ⁻¹	WMTGは駆動輪半径	前輪 230 kpa 実測 後輪 230 kpa 実測
無負荷回転数	N D P ± min ⁻¹	WMTGは駆動輪半径	標準
最高速度	*** km/h	加速走行騒音	試験のみ記入
燃焼室形式(圧縮比)	直噴式・副室式 ()	試験のみ記入	
シリンダー 径×行程 *	× mm		
燃料供給方式	噴射式 キャブレター式 (1) 個		
個数及び型式 *	(コモンレール、Lジेटロ、Dジेटロ等)		
自動車寸法 (m)	長さ 幅 高さ		
	ホイールベース ****		

非認証車等で型式が無い場合は()とご記入下さい

試験開始後は車両重量乗車定員最大積載量車両総重量の訂正はできません

非認証車等で型式が無い場合は()とご記入下さい

ハイブリッド車及びプラグインハイブリッド車はモーター出力もご記入下さい

小排気量の二輪車、特殊車両等で必要となる場合があります

該当するものに○をして下さい。該当するものが無い場合は余白に形状名をご記入下さい

CVT車は(無段)とご記入下さい

MT車の場合に必要となる場合があります

実際に装着されているタイヤのサイズをご記入下さい

車両ステッカーに記載がある場合があります(運転席ドア開口部、給油口蓋裏等)

車両ステッカーに記載がある場合があります(エンジンルーム等) TWC: 三元触媒 OC: 酸化触媒等

- * 車両重量は空車状態の自動車に燃料、油脂及び冷却水を満量としてスペアタイヤ及び工具類は取り除いた状態で計測した数値を記入して下さい。
- * 試験車重量に於ける定員1人あたりの重量は55kg(WMTCモードのみ75kg)です。
- * 燃焼室形式(圧縮比)・シリンダー径×行程はディーゼル車のみ記入して下さい。
- * 燃料供給方式・個数及び型式は次に示すように記入して下さい。(Lジेटロ・ソレックス・列型等)
- * 駆動輪は本来の駆動方式を○で囲んで下さい。

騒音防止性能確認標準 貼付位置
例: リヤマフラー下面

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒	酸化触媒	吸蔵型NOx還元触媒	DPF	エアポンプ
個数	(2) 個	(*) 個	(*) 個	() 個	() 個
製作者	メーカー純正	****製	****製		
種類	リードバルブ	EGR	O2センサー	NOxセンサー	消音器 [内蔵触媒の有(無)]
個数	() 個	() 個	() 個	() 個	(3) 個
製作者					メーカー純正

- 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施されている場合は、製作者の欄に「メーカー純正」と記入して下さい。
- 前(1)以外の場合は、該当する欄に当該装置の製作者の名称を記入して下さい。また、装着されていない装置欄には「×」印を記入して下さい。消音器欄は触媒が内蔵されている場合は有、いない場合は無に○をして下さい。
- 加速走行騒音試験で消音器に貼付する「騒音防止性能確認標準」の貼付位置は標準の希望の有無を問わず必ず記入して下さい。

3. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)の打刻様式の説明を併記)

お願い: 車両によって打刻位置の発見が困難な場合があります。下記のようにご記入頂けると幸いです。

打刻の位置(例: トランクルームスペアタイヤの下)

(注) シリアル番号の場合は「シリアル番号」と記入し()で囲んで下さい。当該打刻されている番号(記号、符号を含む)すべてを記入して下さい。